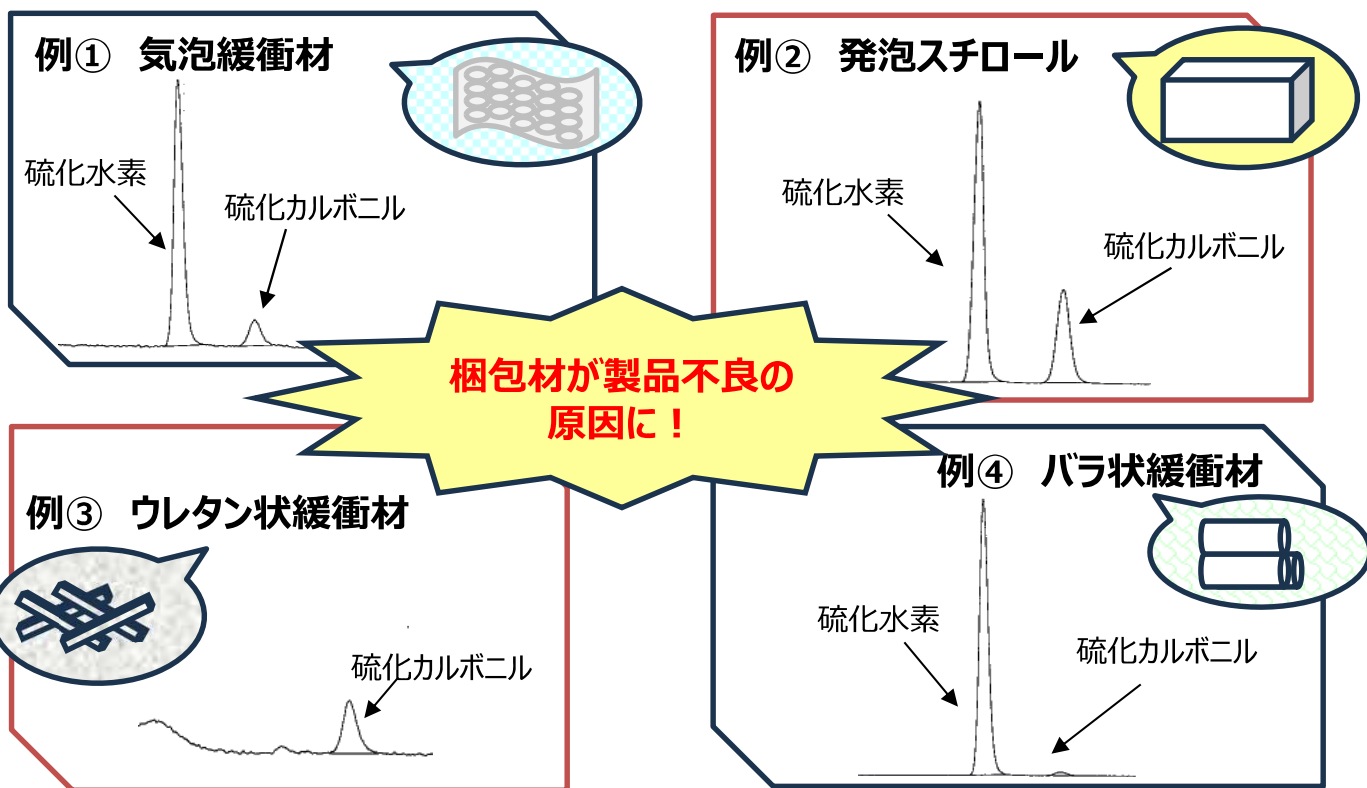


身近な梱包材からも硫黄化合物が発生！！ -腐食原因物質である硫黄化合物の高感度分析-

あらゆる梱包材のアウトガスが、電子部品や精密機器を腐食・劣化させてしまうかもしれません。ガス中の硫黄化合物（硫化水素等）は、金属を腐食させて製品の品質を損ない、製品の機能低下や故障の原因となります。

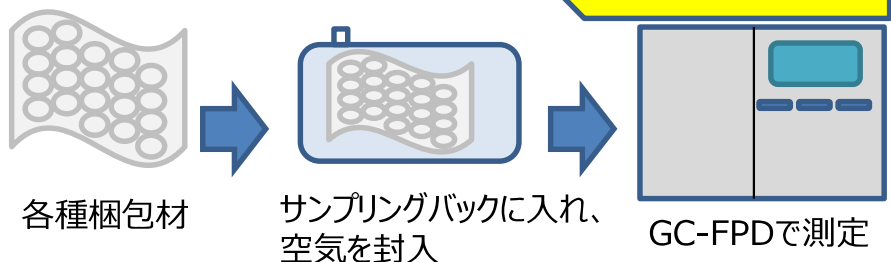
各種梱包材から硫黄化合物が発生

弊社では、各種梱包材から発生する硫黄化合物について、独自の高感度分析により、製品トラブル防止のお手伝いをさせていただきます。



※各試料の加熱条件：100℃×30min加熱

分析法の紹介



～定量下限値(ガス中濃度)～

硫化水素	1 ppb
硫化カルボニル	1 ppb
硫化メチル	0.5 ppb
メチルメルカプタン	0.5 ppb
二硫化ジメチル	0.5 ~ 1 ppb

※事前の加熱温度は、室温～120℃まで対応可能です。左記以外の温度は、お気軽にお問合せ下さい。